

# 授業における情報システム 利用の基礎

---

情報基盤センター 柴山悦哉

# 概要

- ◆ 東大で初めて授業を担当する方も対象に、基本的なことから説明します
- ◆ 次のようなシナリオに沿い、利用可能な情報システムを手短に紹介します
  - ◆ UTokyo Account を使う ← これがすべての基本
  - ◆ UTAS を使う ← 公式な手続きはここから
  - ◆ Zoom の会議室を作る ← オンライン授業の場合
  - ◆ Zoom 会議室の URL を ITC-LMS に掲載する
  - ◆ Zoom を使って授業を行う
  - ◆ ITC-LMS で教材の配布や課題レポートの回収を行う

# わからないことがあったら

- ◆ 様々な情報を <https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/> に集約しています
- ◆ 詳しくは第5部で

The screenshot shows the homepage of the utelecon website, which is a portal for online teaching and web conferencing at the University of Tokyo. The page features a dark header with the URL 'utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp'. Below the header is a navigation bar with links for 'TOP | About | English', 'Google 検索', and other site sections like 'システム' and 'オンラインの活用'. The main content area is divided into several sections: 'まずはここから' (Start here), 'ピックアップ' (Picks up), '授業にあたって' (For classes), and '新着記事' (New articles). Each section contains links to specific guides or resources. At the bottom right are three icons for navigation: '上に戻る' (Back), 'フィードバック' (Feedback), and 'サポート窓口' (Support window).

# わからないことがあったら

The screenshot shows the homepage of the utelecon website, which is a portal for online teaching and web conferencing at the University of Tokyo. The page is filled with various links and sections, each highlighted by orange arrows and boxes to guide users.

- 検索ボックス (Search Box):** Located at the top right of the header bar, above the navigation menu.
- サポート窓口 (Support Window):** A large orange arrow points to the "サポート窓口" section under the "まずはここから" heading.
- 初めて授業を担当する先生向け (For new teachers who will be in charge of classes):** An orange box highlights the "授業にあたって" section under the "ピックアップ" heading.
- 授業開始前に (Before class begins):** An orange box highlights the "授業URLの連絡方法" (Contact method for class URLs) link under the "授業にあたって" section.

**Header and Navigation:**

- Google 検索
- TOP | About | English
- まずはここから ▼
- 東京大学のシステム ▼
- オンラインの活用 ▼
- お知らせ・イベント ▼
- サポート ▼

**まずはここから (First here):**

- オンライン授業を受けるために (学生向け)
- オンライン授業を始めるために (教員向け) - This link is highlighted with a red box.
- オンラインを活用するために

**ピックアップ (Picks up):**

- 2022/09/14 授業に、研究に、業務に! オンライン会議・クラウドツールの活用説明会
- UTokyo Slack
- ウイルス対策ソフトウェアライセンス (License)
- UTokyo VPN
- UTokyo Accountにおける多要素認証の利用について (2021年秋のシステム変更)
- クラスサポート

**授業にあたって (Before teaching):**

- 授業URLの連絡方法 (教員向け)
- 授業におけるZoom会議室の入室制限 (教員向け)
- Zoomの追加ライセンス (301人以上のミーティング・ウェビナー)
- 授業URLの連絡方法 (学生向け)
- オンライン授業への入室方法 (学生向け)
- オンライン授業の受講に利用可能な教室の一覧

**新着記事 (New articles):**

- ↑ 上に戻る
- ! フィードバック
- ? サポート窓口

# サポート窓口

- ◆ サポート窓口には次のオプションがあります
  - ◆ チャット (ボット or 人間のオペレータ)
  - ◆ Zoom での相談
  - ◆ Google フォームでの問い合わせ

## utelecon サポート窓口・メール相談フォーム / Consultation Form of utelecon Technical Support Desk

迅速に回答を行うため、質問への対応は原則として、学生スタッフ「コモンソポーター」と教職員が共同で行っています。このことをご理解の上、問い合わせ時に呈示する情報を適切にご判断くださるようお願いします。

学生スタッフにより対応することが不適当な微細な内容（成績の情報など）を含む場合は、本フォーム内にあるその旨のチェックボックスにチェックを入れてお問い合わせください。教職員のみで対応を行います。ただし、返信が遅れる可能性がある旨をご了承ください。

その他、本サポート窓口に関する注意事項は <https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/support/> をご覧ください。

To ensure prompt response, the support desk is generally staffed by students, as well as faculty staff. Please be aware of that fact when you make inquiries.

If your inquiry contains sensitive information (such as grade information) that is inappropriate to be handled by student staff, please check the box indicating so in this form. Only faculty members will handle the inquiry. However, there may be a delay in the reply in such cases.

Please refer to <https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/en/support/> for other notes on the support desk.

[Google にログイン](#)すると作業内容を保存できます。[詳細](#)

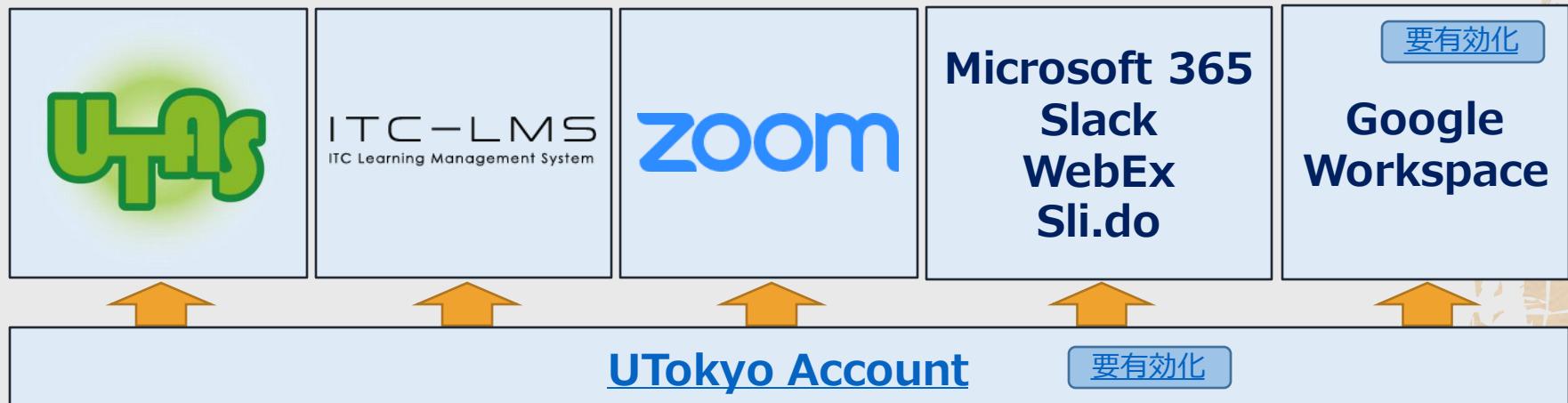
\*必須



# 授業関連の主な情報システム

- ◆ Google 以外は UTokyo Account だけで使えます

認証の統一・連携  
シングルサインオン (Single Sign-On, SSO)





# UTokyo Account

- ◆ システムを使おうとしてこの画面が出てきたら、  
UTokyo Account でサインインできます
- ◆ 通称「安田講堂」
  - ◆ — 画面
  - ◆ — に飛ばされる
  - ◆ スマホ用画面だと安田講堂は出ませんが





**東京大学**  
THE UNIVERSITY OF TOKYO

サインイン

Username

Password

Sign In

パスワード変更・再設定  
Change or reset your password

UTokyo Accountについて  
About UTokyo Account



# 初期設定

- ◆ 新任の方は、初期パスワードの変更が必要です
- ◆ 多要素認証の設定を推奨します
  - ◆ 詳しくは第2部で

ここを参照

東京大学でオンライン授業を始めるために

[https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/faculty\\_members/](https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/faculty_members/)

目次

- 授業形態とその取扱い
  - 授業形態の種類
    - 対面型（完全対面型）
    - オンライン同時配信の対面型（ハイブリッド型）
    - オンライン型（同期オンライン型）
    - オンデマンド型（非同期オンライン型）
  - 制度上の取扱い
- 困ったときは：サポート窓口
  - はじめに：共通ID「UTokyo Account」の初期設定
  - 初期パスワードの変更
  - 「多要素認証」の設定
- Zoomを使う
  - Zoomへのサインイン
  - 会議室の作成
  - 詳しい使い方
- 学習管理システム「ITC-LMS」を使う

2022/9/14

2022/9/14

↑ 上に戻る

フィードバック

サポート窓口

# ユーザ名について

- ◆ ユーザ名(ID)は、数字10桁です
  - ◆ e.g. 1234567890
  - ◆ 職員証をお持ちの場合、右下の下10桁です



この部分



# ユーザ名について

- ◆ 実は、正式には 数字10桁@utac.u-tokyo.ac.jp
  - ◆ 東大内では数字10桁でユーザを一意に識別できます
  - ◆ しかし、全世界を対象とした Microsoft や Zoom のサービスを使うときには、数字10桁だけでは不十分です



# ユーザ名の罠



- ◆ 場所によって、指定すべきユーザ名が違います

数字10桁のみ  
受け付ける

LDAP Manager User Profile Maintenance

UTokyo Account 利用者メニュー

日本語 ▾

共通ID  
(数字10桁)

パスワード

ログイン

**[UTokyo Accountの注意事項]**  
初めての方は「UTokyo Account パスワード通知書」に記載されているユーザ名・パスワードを入力し  
て変更してください。  
ユーザ名は共通ID（数字10桁）でログインしてください。

パスワードをお忘れの方は、[こちら](#)からパスワードをリセットしてください。

UTokyo Account申請メニューは [こちら](#)

Microsoft

サインイン

|メール、電話番号、または Skype

アカウントがない場合 [アカウントを作成しましょう](#)

次へ

どちらでも可



サインイン  
 Username  
 Password

サインイン

パスワード変更・再設定  
Change or reset your password  
UTokyo Accountについて  
About UTokyo Account

数字10桁@utac.u-tokyo.ac.jp  
のみ受け付ける



# ユーザ名のさらなる罠

- ◆ ユーザ名を受け付けない場所もあります

数字10桁@utac.u-tokyo.ac.jp も  
数字10桁も受け付けない

ここを押して、次のページで  
u-tokyo-ac-jp と入力すると  
何とかなる

メールアドレス

メールアドレス

パスワード

パスワードをお忘れですか？

パスワード

サインインにより、私はZoom のプライバシーステートメントとサービス利用規約に同意します。

サインイン

サインインしたままにする ⓘ

または、次の方法でサインインしてください：

SSO Apple Google Facebook

Zoom は eCAPTCHA で保護されています。また、eCAPTCHA のプライバシーポリシーとサービス規約が適用されます。

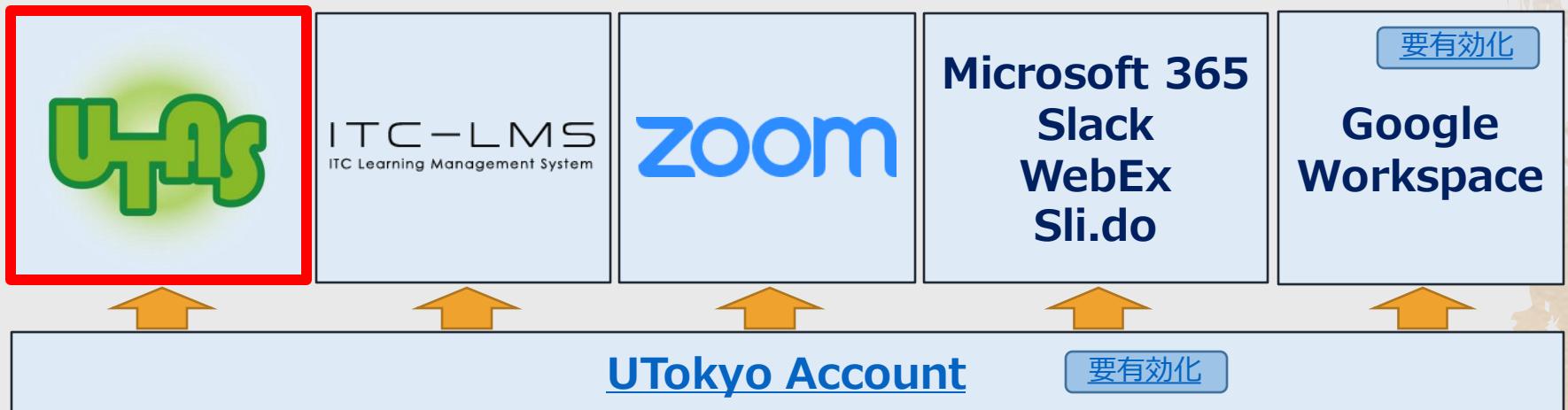


# 非常勤講師の UTokyo Account

- ◆ 常勤・非常勤を問わず、授業に必要ならば割り当てるのが基本です
- ◆ 非常勤講師（又はアレンジご担当）の先生方：必要なのに割り当てられていないなら、事務へご連絡ください
  - ◆ 必要な例：シラバス登録、成績をつける、LMSで課題を出す、Zoom授業をホストする、etc.
  - ◆ 不要な例：ホストの先生に招かれてゲスト講演をする（だけ）
- ◆ 部局事務のみなさま：必要な先生には割り当てるようお願いします

# UTAS

- ◆ 東大の学務に関する公式情報を扱う学務システム△です





# UTAS

## ◆ ログインページ

◆ <https://utas.adm.u-tokyo.ac.jp/>

## ◆ 教員

- ◆ シラバス登録
- ◆ 履修者確認
- ◆ 休講登録
- ◆ 成績登録



## ◆ 学生

- ◆ シラバス検索・閲覧
- ◆ 履修登
- ◆ 成績確認

**ユザ名及びパスワードについて**  
学務システム(UTAS, ITC-LMS)のログインアカウント（ユザ名）は「UTokyo Account」になります。UTokyo Accountについては以下のURLを参照ください。  
<https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/dics/a/account.html>

注意：以前は利用できていた、急にログインできなくなった場合は、パスワードの有効期限切れが考えられます。その場合は、こちらのメニューからパスワードを変更してください。

**前期課程学生向けのお知らせについて**  
前期課程1・2年生向けのお知らせはこちらに掲載されますので、必ず確認してください。

**東京大学オンライン講義検索システム**  
オンライン講義によるアクセスの情報欄に掲載される  
「東京大学オンライン講義検索システム」の連携を開発しました。  
これは、UTASのオンライン講義URL、オンライン講義内容のファイルドを1時間おきに反映するもの  
ECCSクラウドメール(g.ecc.u-tokyo.jpのメール)のアカウントでログインして使用してください。  
<https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/dics/a/account.html>

\*Note: In case you cannot log in to UTAS or ITC-LMS, your password might not be valid any more. Please change your password.

**前期課程学生向けのお知らせについて**  
前期課程1・2年生向けのお知らせはこちらに掲載されますので、必ず確認してください。

**東京大学オンライン講義検索システム**  
オンライン講義によるアクセスの情報欄に掲載される  
「東京大学オンライン講義検索システム」の連携を開発しました。  
これは、UTASのオンライン講義URL、オンライン講義内容のファイルドを1時間おきに反映するもの  
ECCSクラウドメール(g.ecc.u-tokyo.jpのメール)のアカウントでログインして使用してください。  
<https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/dics/a/account.html>

オプション機能によるアクセスの情報欄に掲載される  
「東京大学オンライン講義検索システム」の連携を開発しました。  
これは、UTASのオンライン講義URL、オンライン講義内容のファイルドを1時間おきに反映するもの  
ECCSクラウドメール(g.ecc.u-tokyo.jpのメール)のアカウントでログインして使用してください。  
<https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/dics/a/account.html>

UTAS上の毎時50分ごとの掲載内容が翌00:00ごろに本システムに反映されます。  
すぐには反映されないので注意してください。また、UTAS他の機能やITC-LMSに掲載された情報は  
教員へのお願い：  
オンライン講義アクセスの情報は、UTASのオンライン講義URL、オンライン講義内容の欄に、十分

As a supplement to the UTAS system, you can use [UTAS Lite](https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/dics/a/account.html) to view the Online Class URL or original information on UTAS every one hour. ECCS Cloud mail (g.ecc.u-tokyo.ac.jp) account  
To faculty members:  
Please update the Online Class URL and the Online Class Information fields on UTAS well in time.

**ログイン**

**お知らせ**

[73] [注意 / Notification]  
UTASでは、操作しない状態が30分続くと自動的にログアウトします。  
保存していない作業中の情報も全て消えてしまいりますのでご注意ください。  
(画面上部の「残り約0分」をクリックすると残り時間が30分に戻ります)

For security reasons, your session will automatically time-out if no action is taken on a screen for 30 minutes. Data is not saved unless it was already registered. (Click 'AboutOmin' at the top of the screen to return to 30 minutes.)

[2022年9月2日]  
東京大学 COVID-19モニタリングレポート第97号 (2022年9月2日)  
UTokyo COVID-19 Monitoring Report Vol. 97号 (September 2, 2022)

学内の感染者の発生状況等を取りまとめた「東京大学COVID-19モニタリングレポート第97号」 (2022年9月2日) を、<掲示板 (お知らせ)> に掲載されています。

東京大学における災害時の情報発信  
[https://www.u-tokyo.ac.jp/a/general/utokyo\\_emerg.html](https://www.u-tokyo.ac.jp/a/general/utokyo_emerg.html)  
Disseminating information for UTokyo during disasters  
[https://www.u-tokyo.ac.jp/en/general/utokyo\\_emerg.html](https://www.u-tokyo.ac.jp/en/general/utokyo_emerg.html)

[2021年4月2日]  
**Zoomサインイン方法の変更について**  
2020年度からオンライン授業を受講している学生のみなさんへ  
2021年3月より、オンライン授業の円滑な実施を目的としたサインイン方法統一の一環としてZoomのサインイン方法が変更となりました。  
オンライン授業を受講するにあたって、東京大学のZoomアカウントでのサインインが必要な場合がありますので、授業開始前に十分に余裕をもって、サインイン方法を必ず確認してください。

オンライン授業 - Web会議ポータルサイト (utelecon)  
[https://telecon-admin.u-tokyo.ac.jp/information/zoom\\_sigin/](https://telecon-admin.u-tokyo.ac.jp/information/zoom_sigin/) 「Zoom サインインの仕方」



# UTAS

- ◆ シラバス登録
  - ◆ シラバスの検索等もできます

The screenshot shows the UTAS homepage. At the top, there is a navigation bar with icons for user profile (柴山 悅哉), mobile version (スマホ版), English language switch (English), remaining time (残り約 30 分), and logout (ログアウト). Below this is a main menu bar with icons for HOME, 学生情報, カリキュラム, 履修, 成績・定期試験, 休補・スケジュール, シラバス (highlighted with a blue box), アンケート, 揭示, その他, and LMS. A secondary navigation bar at the bottom includes links for シラバス管理, シラバス登録, シラバスフリーワード検索 (シラバス参照), シラバス項目指定検索 (シラバス参照), and 学科・コース別検索 (シラバス参照). A search bar for 'お気に入り (シラバス参照)' is also present.

**授業実施形態  
/Course delivery modalities**

対面・オンライン併用型A（総時間数の半数以上を対面で実施）／Hybrid Type A(Face-to-face/Online): Conduct classes in-person 50% or more of the total hours of the course

# Zoom

- ◆ 東大のオンライン授業で最もよく使われているビデオ会議システムです





# サインイン

- ◆ 専用ページ <https://u-tokyo-ac-jp.zoom.us/profile> にアクセスするのが簡単です
  - ◆ このページをブックマークしておくのがお勧めです



サインイン



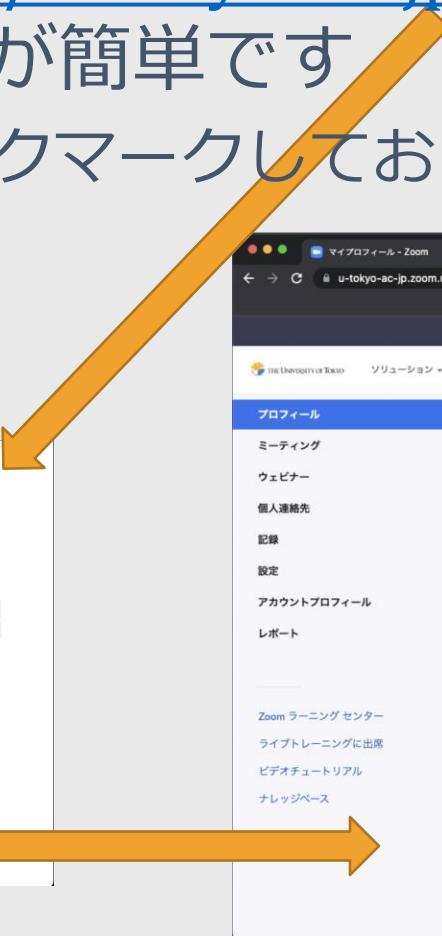
[サインイン](#)

[パスワード変更 - 再設定](#)

[Change or reset your password](#)

[UTokyo Accountについて](#)

[About UTokyo Account](#)



# ミーティングの設定

- ◆ 「スケジュール」を押すと設定画面に飛びます
- ◆ ここでトピック（会議室の名前）や日時等を入力します

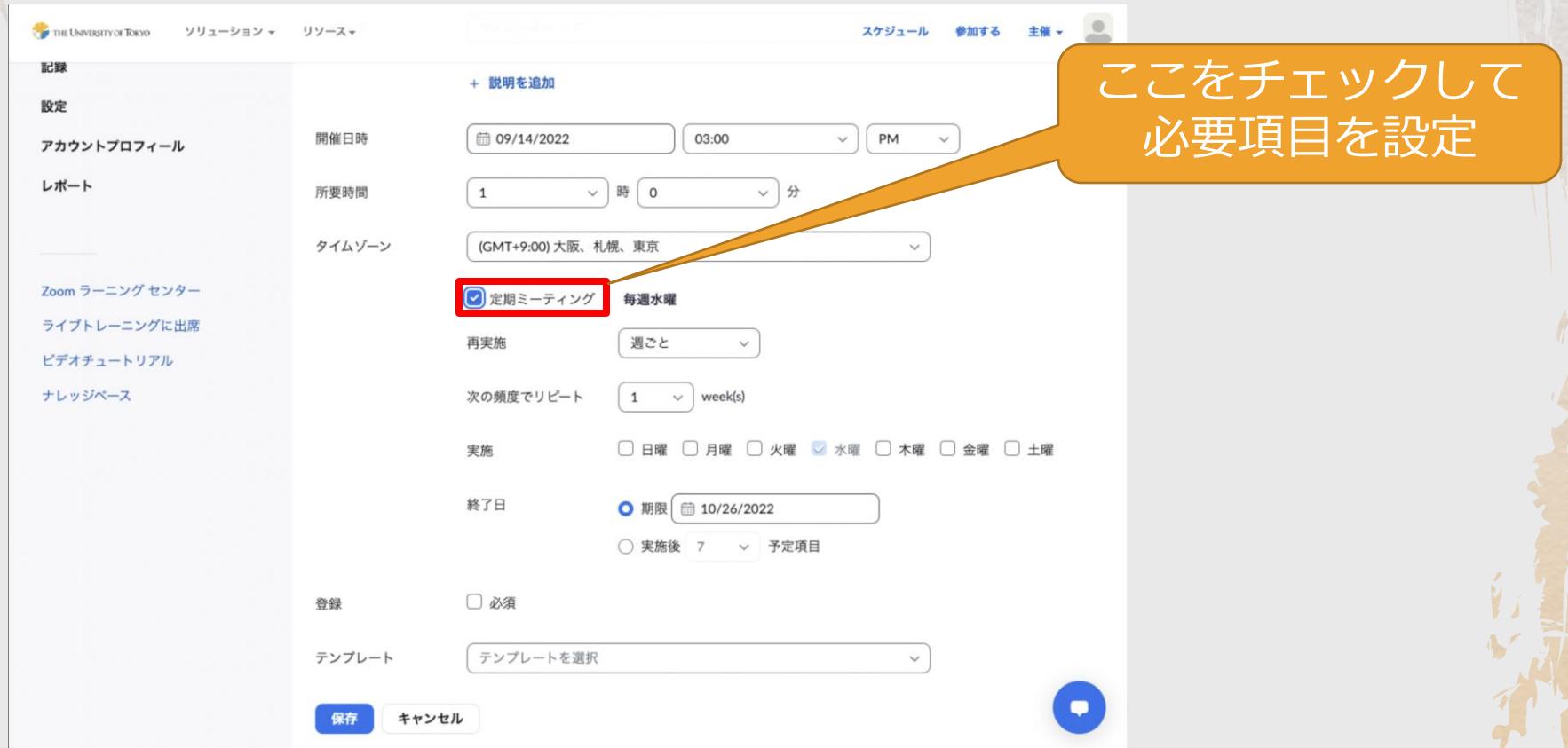


The screenshot shows the UTokyo Zoom integration interface. On the left, there's a sidebar with various account settings like Profile, Meetings, Webinars, etc. The main area displays personal information for 'Etsuya Shibayama'. A prominent orange arrow points from the 'Schedule' button in the top navigation bar to the scheduling form on the right. The scheduling form is titled 'Meeting to Schedule' and includes fields for 'Topic' (set to 'My Meeting'), 'Date' (set to '09/14/2022'), 'Time' (set to '03:00 PM'), 'Duration' (set to '1 hour 0 minutes'), 'Timezone' (set to '(GMT+9:00) Osaka, Sapporo, Tokyo'), and other options like 'Automatic Meeting ID' (selected). Buttons for 'Save' and 'Cancel' are at the bottom.

# ミーティングの設定

- ◆ 「定期ミーティング」をチェックすると、まとめて複数回のミーティングを設定できます

**ここをチェックして  
必要項目を設定**



THE UNIVERSITY OF TOKYO ソリューション リソース

記録 設定 アカウントプロフィール レポート

+ 説明を追加 開催日時 09/14/2022 03:00 PM

所要時間 1 時 0 分

タイムゾーン (GMT+9:00) 大阪、札幌、東京

定期ミーティング 毎週水曜

再実施 週ごと

次の頻度でリピート 1 week(s)

実施  日曜  月曜  火曜  水曜  木曜  金曜  土曜

終了日 期限 10/26/2022

実施後 7 予定項目

登録  必須

テンプレート テンプレートを選択

保存 キャンセル

# ミーティングの設定

- ◆ 入室制限のために「待機室」や「参加時に認証を求める」を使う場合には、注意が必要です
    - ◆ 特に慣れていない学生に認証を求めると、入れないことがあります
    - ◆ 全員を待機室で待たせると、入室許可を出すのが大変です
    - ◆ 参考：[https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/faculty\\_members/zoom\\_access\\_control](https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/faculty_members/zoom_access_control)

THE UNIVERSITY OF TOKYO ソリューション ▾ リソース ▾

# ミーティングの設定

- ◆ ページ下部の「保存」ボタンを押し、次のページで「招待状をコピー」を押すと、URL, ミーティングID, パスコードが表示されます



**ミーティングの招待状をコピー**

ミーティングの招待

Etsuya Shibayamaさんがあなたを予約されたZoomミーティングに招待しています。

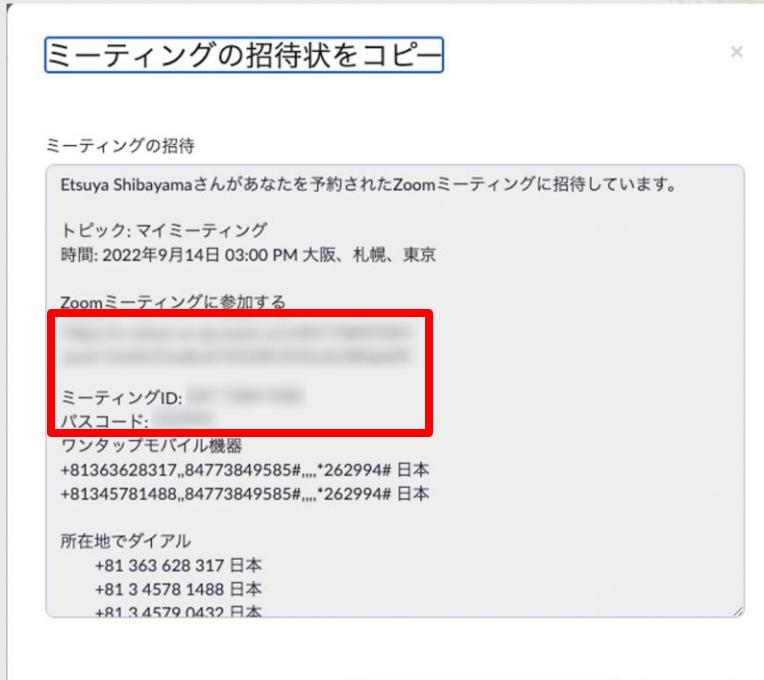
トピック: マイミーティング  
時間: 2022年9月14日 03:00 PM 大阪、札幌、東京

Zoomミーティングに参加する

ミーティングID:  
パスコード:

ワンタップモバイル機器  
+81363628317,,84773849585#,...,\*262994# 日本  
+81345781488,,84773849585#,...,\*262994# 日本

所在地でダイアル  
+81 363 628 317 日本  
+81 3 4578 1488 日本  
+81 3 4579 0432 日本



ミーティングの招待状をコピー

キャンセル



# その他いろいろ

## ◆ 他のサインイン方法

- ◆ <https://zoom.us/> からサインインすることも可能です
  - ◆ 「サインイン」を押す, 「SSO」を押す, 「u-tokyo-ac.jp」と入力する, と手間がかかります

## ◆ Zoom のさまざまな機能

- ◆ <https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/zoom/> をご覧ください

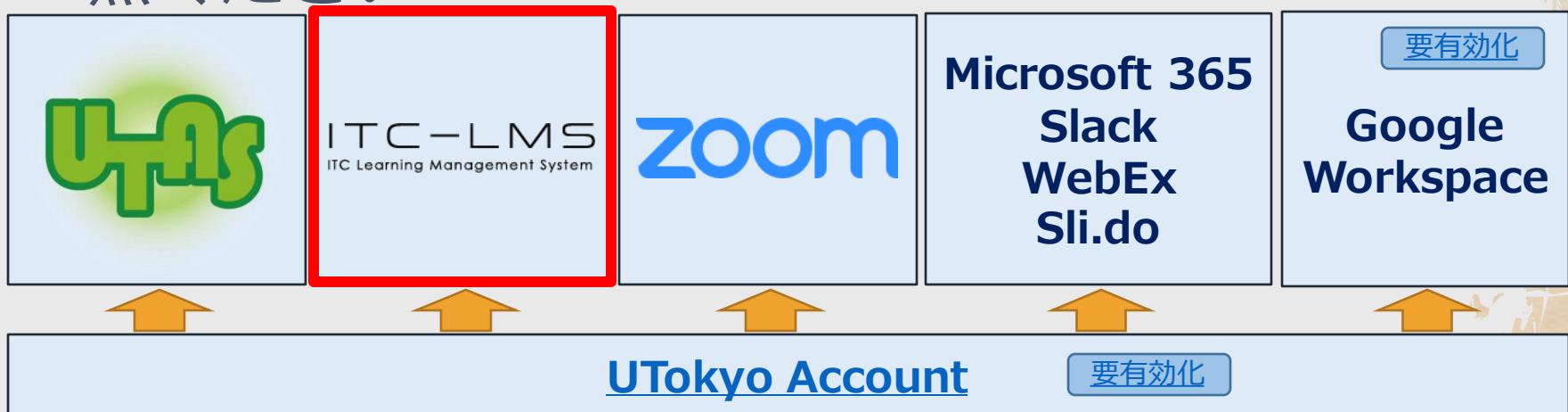
## ◆ (注) 別の Zoom アカウントを普段使っている場合

- ◆ 別の Zoom アカウントでサインインしている場合, 一旦サインアウトしてから, 先に述べたサインイン方法を試してください



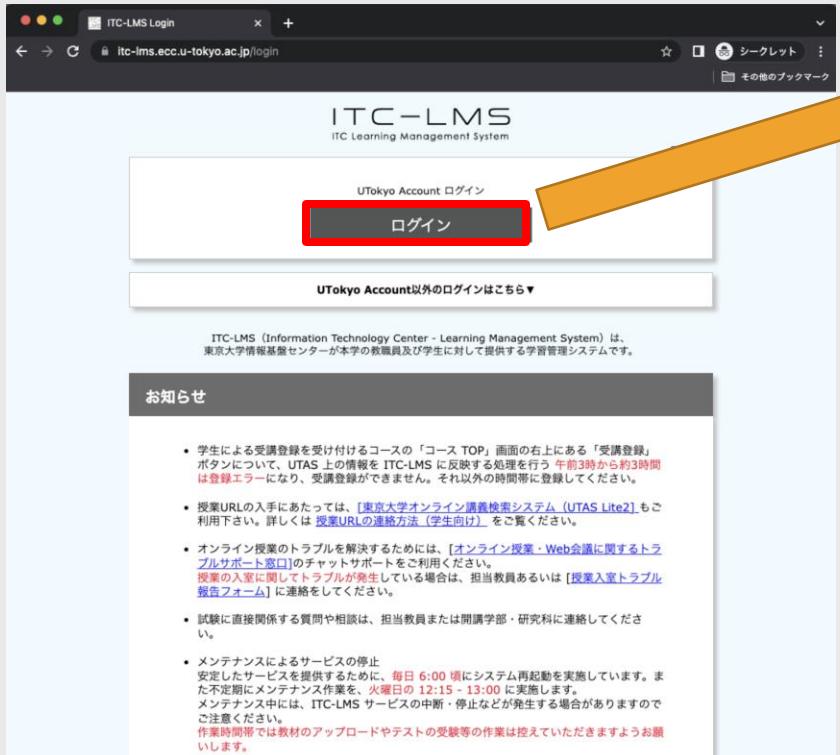
# ITC-LMS

- ◆ オンライン授業の URL を作成したら、ITC-LMS に掲載して、学生に周知します
- ◆ 教材配布、レポート回収、小テストなどにも使えます
- ◆ [https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/itc\\_lms](https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/itc_lms) もご参照ください



# サインイン

- ◆ <https://itc-lms.ecc.u-tokyo.ac.jp/login> にアクセスし、「ログイン」ボタンを押します



柴山 悅哉

出講表

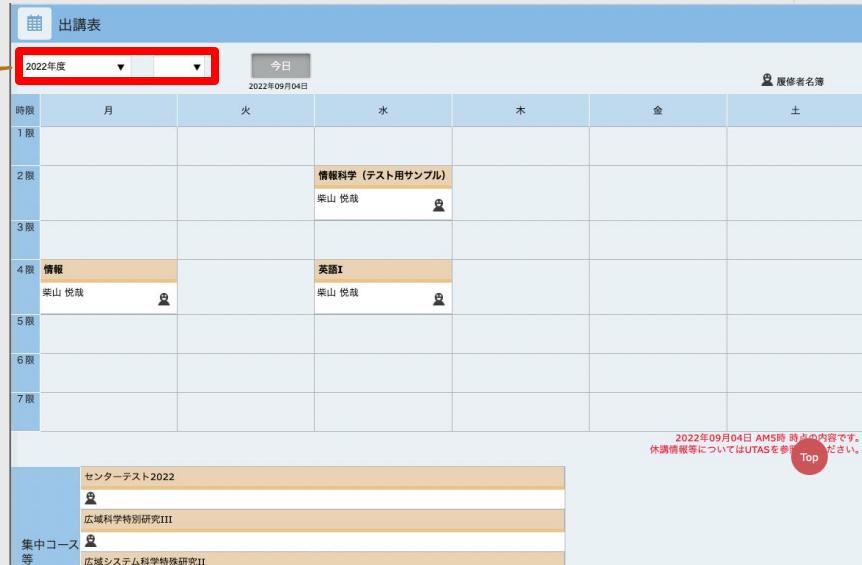
2022年度 今日 2022年09月13日

時限	月	火	水	木	金	土
1限						
2限					情報科学 (テスト用サンプル)	
3限					柴山 悅哉	
4限	情報				英語I	
5限					柴山 悅哉	

# 出講表

- ◆ ログインして最初に訪れるページです
- ◆ アクセスした日が属する学期の担当コースが表示されます
  - ◆ Aセメスターのコースを9月中に使う場合、年度と開講期を指定する必要があります

年度とターム  
をプルダウン  
で選択



時限	月	火	水	木	金	土
1限						
2限			<b>情報科学 (テスト用サンプル)</b> 柴山 悅哉			
3限						
4限	<b>情報</b> 柴山 悅哉		<b>英語I</b> 柴山 悅哉			
5限						
6限						
7限						

2022年09月04日 AM5時 時限の内容です。  
休講情報等についてはUTASを参考ください。

Top

# オンライン授業情報

- ◆ 出講表から授業を選び、「オンライン授業情報」欄に、ZoomミーティングのURL等を掲載します

三 Manual Contacts Help Settings Logout

閲覧ページ 編集ページ 柴山 悅哉 担当教員 編集

情報基盤センター 7J92203 情報科学（テスト用サンプル）

コースの概要説明/Course Summary

**オンライン授業情報**

更新日時: 2022/09/04 19:06

第1回目の授業はオンラインで行います。  
以下から接続してください。

<https://u-tokyo-ac-jp.zoom.us/xxxxxx>

ミーティングID: xxx xxxx xxxx  
パスコード: xxxxxx

ここを押すと  
編集モード

# オンライン授業情報

- ◆ お手数ですが、URLのリンク化、ミーティングIDとパスワードの掲載もお願いします
- ◆ 参考: [https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/faculty\\_members/url](https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/faculty_members/url)

情報基盤センター 7J92203 情報科学（テスト用サンプル）

オンライン授業情報 更新

オンライン授業のURLを選択して下のアイコンをクリックしてください。ハイパーテインクになります。

109 / 10000



第1回目の授業はオンラインで行います。  
以下から接続してください。

<https://u-tokyo-ac-jp.zoom.us/xxxxxx>

ミーティングID: xxx xxxx xxxx

パスコード: xxxxxx

URLを選択し  
ここを押して  
リンクにする

内容

これも載せて  
欲しいという  
要望あり



# ITC-LMS の機能

- ◆ 授業履修者限定で連絡や情報の受け渡しができます
  - ◆ コミュニケーション支援
    - ◆ お知らせ（教員→学生）
    - ◆ メッセージ（学生→教員）
    - ◆ オンライン掲示板（学生↔教員, 学生↔学生）
  - ◆ 授業に特有の情報の受け渡し
    - ◆ 教材配布
    - ◆ レポート回収とそれに対する採点結果等の配布
    - ◆ 小テスト
    - ◆ 出席確認
  - ◆ その他
    - ◆ アンケート

# 講義資料などの登録

- コースのページを縦にスクロールすると、「課題」、「教材」などの一覧と、登録ボタンが表示されます

The screenshot shows the ITC-LMS interface with three main sections:

- 課題**: Assignment section with a blue icon, a plus sign button, and a "全体提出状況確認" (Overall Submission Status Confirmation) button.
- 資料**: Material section with a blue icon, a plus sign button, and a "資料タイトル" (Material Title) input field.
- テスト**: Test section with a blue icon, a plus sign button, and a "テンプレート編集" (Template Edit) button.

At the bottom right of the Test section, there is a red circular button labeled "Top".



# 学生からの要望

- ◆ 単位は不要だが聴講したい
- ◆ 担当教員と連絡を取りたい
  - ◆ 特に、オンライン授業の場合
- ◆ 利用方法を統一して欲しい



# 未履修での聴講

- ◆ 以前は、学生が履修登録なしで授業に参加するのは、比較的容易でした
- ◆ しかし、ITC-LMS 経由の配布資料を見るためには、履修登録または仮登録が必要になります

# 未履修での聴講

- ◆ デフォルトでは、履修登録期間中は仮登録を許可し、その後は不許可にしています
- ◆ 過去の例では、履修登録期間終了後に「使えなくなつた」という質問が多く寄せられます

学生の登録方法	参加開始時期	参加の可否
UTASで履修登録	登録の翌日	必ず参加可
ITC-LMSで教員が登録	学生が次にログインした時	仮登録を許可すると参加可 不許可に変更で参加取り消し
ITC-LMSで学生が自己登録	即時	仮登録と自己登録を許可すると参加可 不許可に変更で参加取り消し

# 未履修での聴講

- ◆ 履修期間中は、仮登録・自己登録を許可するのがお勧めです
- ◆ 以下は、9/14現在の設定画面です

自己登録を認める

仮登録を認める

履修者範囲設定

履修登録者+仮登録者  履修登録者のみ

自己登録

許可する

履修確定以降

「履修者範囲設定」を自動的に「履修登録者のみ」に変更する

コンテンツ再利用

作成したコンテンツを他のコースでの利用を許可する

メッセージ利用

学生からのメッセージを受け付ける

チェックを外すと履修登録期間後も仮登録を認める

# 未履修での聴講

- ◆ 履修期間中は、仮登録・自己登録を許可するのがお勧めです
- ◆ 以下は、9月27日午後（予定）からの設定画面です

履修登録期間中だけ仮登録を認める

履修者範囲設定	<input type="radio"/> 常に仮登録者を許可	<input checked="" type="radio"/> 履修確定日前まで仮登録者を許可	<input type="radio"/> 常に履修登録者のみ
履修確定日	2022/10/01		
自己登録	<input checked="" type="checkbox"/>	許可する	
コンテンツ再利用	<input type="checkbox"/>	作成したコンテンツを他のコースでの利用を許可する	
メッセージ利用	<input checked="" type="checkbox"/>	学生からのメッセージを受け付ける	

自己登録を認める

# コース設定画面

- ◆ 前ページの設定画面は、コース内で左上のバーガーメニュー(≡)から、サイドメニュー経由で開きます

The diagram illustrates the navigation path from the main course page to the course settings page. It consists of two screenshots of the ITC-LMS interface.

**Left Screenshot (Main Course Page):**

- Shows the ITC-LMS logo and a sidebar menu.
- The sidebar menu items are: 出講表, コース検索, ポートフォリオ, 連絡, コースコンテンツ, コース設定, コースグループ, その他, and UTAS.
- The "コース設定" item is highlighted with a red box and has a large orange arrow pointing to it.
- The sidebar icons include a three-line menu icon (highlighted with a red box), a speech bubble, and a bell.

**Right Screenshot (Course Settings Page):**

- Shows the ITC-LMS logo and a sidebar menu.
- The sidebar menu items are: 出講表, コース検索, ポートフォリオ, 連絡, コースコンテンツ, and コース設定.
- The "コース設定" item is highlighted with a red box and has a large orange arrow pointing to it.
- The main content area shows three sections: コースの概要説明, コース参加者登録, and ユーザグループ設定.
- A red box highlights the "コース設定" section in the content area.

# 学生からの連絡

- 従来、「お知らせ」は多用され、「メッセージ」「掲示板」の利用は少ない傾向でした

教員→学生

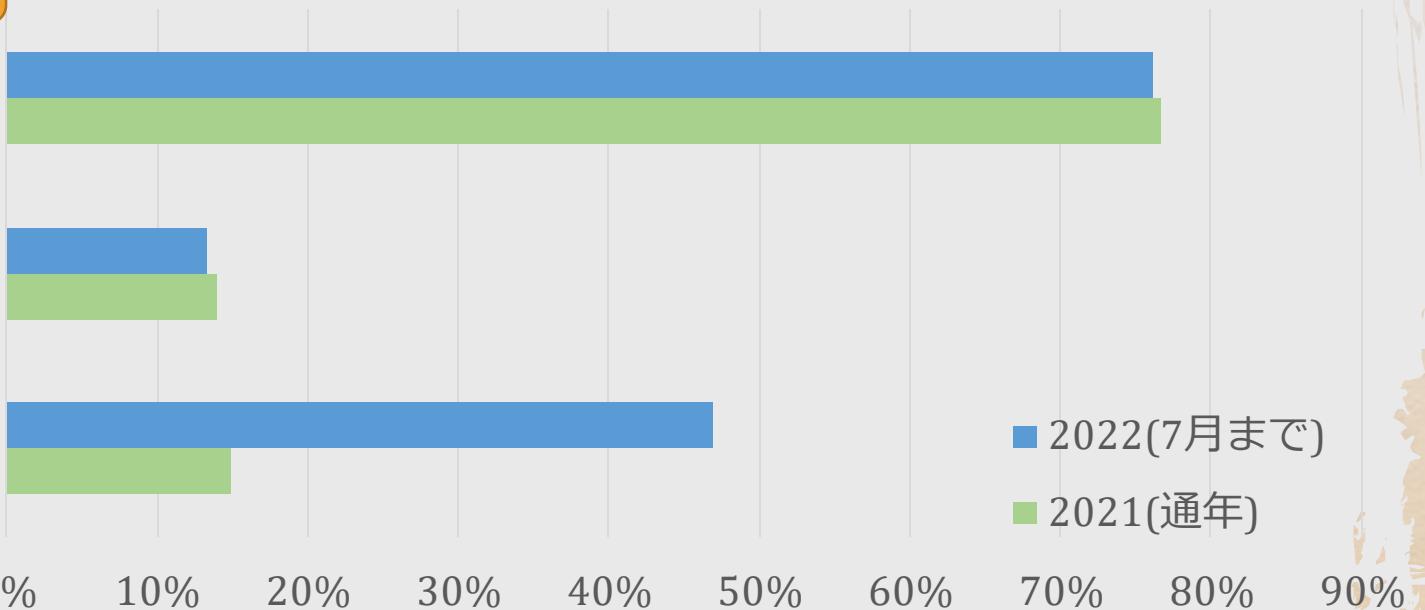
コミュニケーション機能を用いたコースの割合

お知らせ

掲示板

メッセージ

学生→教員





# 学生からの連絡

- ◆ 2022年度から「メッセージ」機能をデフォルトで有効にしています
  - ◆ 学生が教員のメールアドレス等を知らなくても「学生→教員」の連絡が可能です
    - ◆ もちろん、教員が読んでいることが前提です
  - ◆ 教員は、送信者を把握でき、返事を返すこともできます
- ◆ 学生連絡用に掲示板を開設するのもお勧めです
  - ◆ 教員が（原則として）見るかどうかは宣言しておいた方が良いでしょう

# 学生からの連絡

9/27午前（予定）  
までの画面

履修者範囲設定

- 履修登録者+仮登録者  履修登録者のみ

自己登録

- 許可する

履修確定以降

- 「履修者範囲設定」を自動的に「履修者登録者のみ」に変更する

コンテンツ再利用

- 作成したコンテンツを他のコースでの利用を許可する

メッセージ利用

- 学生からのメッセージを受け付ける

チェックしてあると学生が  
教員にメッセージを送れる

履修者範囲設定

- 常に仮登録者を許可  履修確定以降は仮登録者を許可  常に履修登録者のみ

履修確定日

2022/10/01

自己登録

- 許可する

コンテンツ再利用

- 作成したコンテンツを他のコースでの利用を許可する

メッセージ利用

- 学生からのメッセージを受け付ける

9/27午後（予定）  
からの画面

# 利用方法の統一

- ◆ 多くの授業を履修している学生は、以下のような不満を抱きやすいです
  - ◆ オンライン授業の URL の掲載場所が、UTASのシラバス、ITC-LMSのオンライン授業欄やお知らせなど、授業によって異なる
  - ◆ 教材の配布方法やレポートの提出先が、ITC-LMS、Google Classroom、GoogleやMSのドライブやフォームなど、授業によって異なる

# 利用方法の統一

- ◆ 学生用には、オンライン授業情報を一覧表示する画面がある

**オンライン授業情報**

月曜日 火曜日 水曜日 木曜日 金曜日 土曜日

**オンライン授業情報一覧**

時限	コース名	オンライン授業情報	更新日時
2限	情報科学（テスト用サンプル）	<p>第1回目の授業はオンラインで行います。 以下から接続してください。</p> <p><a href="https://u-tokyo-ac-jp.zoom.us/xxxxxx">https://u-tokyo-ac-jp.zoom.us/xxxxxx</a> ミーティングID: xxx xxxx xxxx パスコード: xxxxxx</p>	2022/09/04 19:06
4限	英語I	<p>この講義はオンライン形式で行います。 以下から接続してください。</p> <p><a href="https://u-tokyo-ac-jp.zoom.us/xxxxxx">https://u-tokyo-ac-jp.zoom.us/xxxxxx</a> ミーティングID: xxx xxxx xxxx パスコード: xxxxxx</p>	2022/09/05 09:10

# 課題やテストの出題

- ◆ 学生用には、提出すべき課題、受験すべきテストなどを一覧表示する画面がある

**提出状況一覧**

締切順に並べることもできる

コース名 ▽	コンテンツ ▽	タイトル	期限 △	再提出期限 ▽
英語I	テスト	テストの練習	2022/09/30 18:00:00	
情報科学（テスト用サンプル）	課題	第1回課題	2022/10/01 17:00:00	
センターテスト2022	課題	未提出ボタン表示	2022/10/02 00:00:00	
情報科学（テスト用サンプル）	テスト	情報科学第1回テスト	2022/10/04 15:00:00	
センターテスト2022	テスト	受験シミュレーションの表示テスト	2023/04/01 00:00:00	

# 課題やテストの出題

- ◆ 授業時間外の学習の比率が増えると、タスクリストの管理が重要になってきます
  - ◆ ITC-LMS で出題すると学生はタスクを一覧できます
  - ◆ 課題・テストの期限を学生に連絡した締切と一致させないと、学生にとっては管理の手間が増えます
- ◆ レポート提出で遅れを許したい場合
  - ◆ 「期間後の提出」を「可」に設定するか、
  - ◆ 「再提出期限」を設定してください
- ◆ テスト受験で遅れを許したい場合
  - ◆ テストのコピーを作り、期限を変えて再出題してください
    - ◆ テストのコピーは「テンプレート登録」&「テンプレートから読み込む」または「過去のコンテンツをインポート」で作れます

# その他の注意事項

- ◆ 更新の遅延
- ◆ UTAS の古い科目情報
- ◆ コースのグルーピング
- ◆ テストの自動採点



# 更新の遅延

- ◆ 瞬時には反映されない操作・動作があります
  - ◆ UTASでの履修登録が反映されるのは翌日です
  - ◆ コース担当教員が、ITC-LMSでコース参加者を登録したときに反映されるのは、登録された人が次回 ITC-LMSにログインしたときです
  - ◆ 教材や課題の登録が、学生にメール・LINEで通知されるのは1日に1回（午前7時台）のみです
- ◆ コースが作成されるのは授業開始約1ヶ月前です
  - ◆ 現時点で、2022年度のA2タームのコースはまだ作られていません



# UTAS の古い科目情報

- ◆ UTAS で、科目が削除されたり、開講曜限が変更されたりしても、ITC-LMS 上の古い情報を反映したコースは消えません
  - ◆ 既に使われているコースを消すと、設定情報や登録コンテンツも同時に消えるためです





# コースのグルーピング

- ◆ 複数のコースで同じ教材や課題を使う場合、  
コースをグルーピングしておくと、1回の操作で  
全コースに同じコンテンツを登録できます
  - ◆ UTASで複数看板科目として登録されていると、ITC-LMS で自動的にグルーピングが行われます
  - ◆ それ以外の場合、手動でグルーピングを行うこともできます
  - ◆ ただし、履修生の重複があったり、複数コースに既に教材、課題などが登録されていると、グルーピングはできません



# テストの自動採点

- ◆ 選択式・穴埋め式のテストは自動採点可能です
  - ◆ ただし、正解は一つしか指定できません
  - ◆ 穴埋め式の自動採点では、解答の先頭と末尾の空白文字を無視します
  - ◆ 手動での訂正は、画面上でも、ファイルのアップロードでも可能です

ランダム出題 <b>[必須]</b>	<input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり <input type="checkbox"/> 問
合格点 <b>[必須]</b>	<input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり <input type="checkbox"/> 点
採点結果の参照 <b>[必須]</b>	<input checked="" type="radio"/> 不可 <input type="radio"/> 提出時／採点後 <input type="radio"/> 解答期間終了時
正解の参照 <b>[必須]</b>	<input type="radio"/> 不可 <input checked="" type="radio"/> 提出時 <input type="radio"/> 採点後 <input type="radio"/> 解答期間終了時
自動採点 <b>[必須]</b>	<input checked="" type="radio"/> する <input type="radio"/> しない
再受験 <b>[必須]</b>	<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可 <input type="radio"/> 合格点に達するまで可
公開対象 <b>[必須]</b>	<input checked="" type="radio"/> すべての履修者 <input type="radio"/> ユーザグループを選択

# おわりに

- ◆ 2020年度の授業の完全オンライン化により、ここで紹介したシステムが多用されるようになりました
- ◆ 2022年度は対面の比率が増えていますが、たとえば、以下のような利用方法は今後も意義があると思われます
  - ◆ 予習・復習用のオンデマンドビデオ教材を Zoom で作成する
  - ◆ 教材配布や課題提出を ITC-LMS で行う
  - ◆ 授業時間中に小テストを ITC-LMS で行う